

京城日報

十一月一日刊 (朝夕七版)

祝辭

十一月一日は、我が國の歴史に於て、重要な一日である。我々國民は、この日を以て、國體の隆盛と、皇運の昌隆を祈る。...

講和締結切望

英政府は、講和の締結を切望する。...

休戦意見徴収

我政府は、休戦の意見を徴収する。...

瑞公使獨回接受

瑞公使は、獨りて我が國に到着し、我政府に接受せられた。...

獨帝と共和國

獨逸皇帝と共和國の關係は、如何なるものであるか。...

維市革命と皇帝

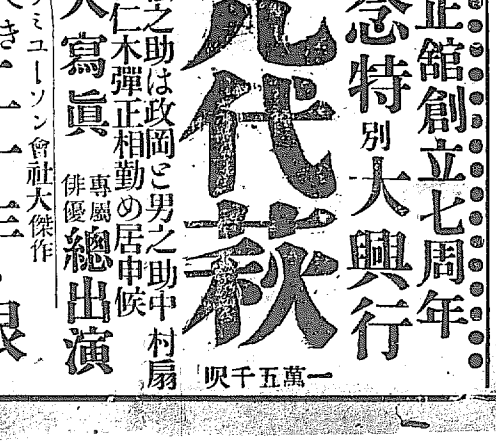
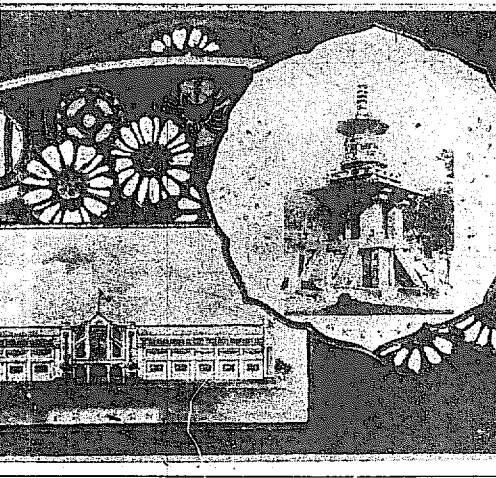
維也納市の革命は、如何なる結果を齎したか。...

羅國軍チアル進入

羅馬尼亞國の軍は、チアルに進入した。...

李王祝賀傳奏

李王の祝賀は、如何なる形式で行われたか。...



濠洲軍債好績

濠洲軍の債権は、好成績を挙げた。...

馮歸省と曹錕

馮國璋は、省に歸り、曹錕と會見した。...

日米仲裁々々判

日米間の仲裁は、如何なる結果を齎したか。...

臨時手當及林野調査令改正

臨時手當及林野調査令は、改正された。...

小幡公使發期

小幡公使の發期は、如何なるものであるか。...

汽船二隻建造

汽船二隻が建造された。...

總督總監視電

總督と總監は、視電を行った。...

北共進會開會式

北共進會の開會式は、如何なる形式で行われたか。...

式場巡視

式場の巡視は、如何なる形式で行われたか。...

地調査終了

地調査は、終了した。...

政務總監歸京

政務總監は、歸京した。...

叙勳

叙勳は、如何なる形式で行われたか。...

米輸入税免除

米輸入税は、免除された。...

優良村表彰

優良村は、表彰された。...

視察團出發延期

視察團の出發は、延期された。...

兒童總長巡視

兒童總長は、巡視を行った。...

垂井少將入京

垂井少將は、入京した。...

茶前酒後

茶前酒後の形式は、如何なるものであるか。...

二郡聯合生産品評會

二郡聯合生産品評會は、如何なる形式で行われたか。...

平南三郡聯合協會

平南三郡聯合協會は、如何なる形式で行われたか。...

大正館創立七周年記念特別大興行

大正館の創立七周年記念特別大興行は、如何なる形式で行われたか。...

大正館創立七周年記念特別大興行

大正館の創立七周年記念特別大興行は、如何なる形式で行われたか。...

大正館創立七周年記念特別大興行

大正館の創立七周年記念特別大興行は、如何なる形式で行われたか。...

大正館創立七周年記念特別大興行

大正館の創立七周年記念特別大興行は、如何なる形式で行われたか。...

大正館創立七周年記念特別大興行

大正館の創立七周年記念特別大興行は、如何なる形式で行われたか。...

北島春石作 森田久畫

が判らんか。
「ぼくこそ名乗つた、
『啊！』と附んだのを最後に、僅
て、木ノ葉の間に隠入つた。
「お前は、馬鹿な奴め。さういふ
態度は、何々々笑ひ、馬鹿さん、も
う悪態は盡したで安心せよ」さ
う約束し、背後を運れて来たた
ゆかつき達なり。

●教育博で

好評の朝鮮服

冬野装束の出品
十月二十五日より東洋に開會され
てゐる教育博覧会に於いて、選定

建築局の建造するもの多く之等
も家増加の一因となり居れり

○冬近し

一五日の日合

最近雪里に夜汽車を走らせ勢あ
多近き高座の御單を鳴りても多
冬の船員達純光あらむと多
多陽の河から人馬の足跡
小包つさり連ち多陽の下へ開
受話器を取つては多近きと向
下夫冬陽のシャベルを同じにたり
冬になる標の一枚を手にあひり
軟日一回心の鐵の多がる

鳥堂

— ICHICHI —

コレツ

ズンぐトキク
シマズイタマヌ
井上博士ノ
ロート目薬

品質の優劣
良否を判断
する一環の
早道であり

比較

登録
商標

較

無雙
三才公膏

定價五錢 拾錢三拾錢
本舖大坂區中井ノ馬場聚
德衆の節馬高橋御注意也

贊化病泥

東京明治町一丁目
電話二四二番

內科
小兒科

入院隨音
特別五名を限ル
無料施療す

諸材料
 半馬力以上三百馬力迄
 株式會社 奧村電機商會總代理店
 大阪市南區末吉橋通二丁目
 株式會社 安部幸兵衛商店 大阪支店
 機械電氣部
 機械工作所
 ABK

國北諸商

りん病 諸君三内
合二内
ばい毒 並世品
合二内
阪室

腫痛等主症は疥癬膿瘡と云へ梅
瘡類主症は瘰癧肉脈瘰と云へ
丘疹濕疹上肢皮膚と確定す
而して醫科大學院
寄に醫學部附設せる高橋學
堂を併報せし如前述の時
言に這つ事を見發する處は
分析科より**道皇**

●此のやうな諸般なるもの
なき患處は大阪各藥房
に皆物にて東京大阪各地に
大坂市田原製薬所

胃病

胃病

胃病

胃病

胃病

胃病

胃病

胃病

胃病

胃病

胃病

胃病

胃病

胃病

胃病

胃病

胃病

胃病

胃病

胃病

醫學博士古城憲治

古着却出高 豊富

伊藤松市本町老

小倉長太郎

味横

製品課目

陸船用汽機 各種唧筒 鑛山用
肥料用諸機械 電氣捲揚機
一般工作機械 傳導裝置一式

電氣長船場

〇〇〇〇
三三三三
四三三

京畿南大門外韓半邊通
大坂ト、南雲滿鮮本部
支店 支店 支店 支店 支店
京城盤石不垂、高麗三本支店
京城盤石金町二丁目 全支店
龍山樓盤朝鮮橋上 全支店
釜山大崎町二丁目 全支店
元山水町三丁目 全支店
平壤柳町丁番地 全支店
仁川宮町二丁目 全支店

●朝鮮のいせ物
京城龍山、仁川等各地に
にせき、龍山より順客せら
れざる振渡注意せられし
講合器花、糸店販賣不許
全國所有所の品物、朝鮮、
州、清洲、各埠等に在りあり

龍山縣民報館發售所前ドラッグ支店

「何、それは……の鼻端の
近所まで用事がござるまい。」
「いや、どうやらなまじい。」
志保子：心の底より有邊へ眼光射
く。「いくら隠しても唇から露ぐ
僕にだけは打明けたら何うだろ
う。假令それが事實でないまでも
昔とは違ふなら濡衣を被られ
た仲だから」と語つた。
志保子はらしくと後退りして
「妾は別に何も立てした覚え
は」
「彼迄も知らぬ存ぜぬの一點張
ら。僕からスパスリ切出すさう
譯造は容易な事では思ひます。今
四こん處を彷彿して居るのは
家へ嫁した娘に逢ひたしとの親心
に相違ない。」

「多分が、曉がらの附合
にしう。譯造、當まい。
造は跡地にも似た執念深き
人だ。」
志保子：目を見八告。「何うぞ
て此男だちを貴方好一切はば
この氣採んたが、こても解
は滑みかゝる。」
「そんな御無理、使待つて
ごう好い加減にて下さい。」
ぢや、何うても誰かれない
な。」「唇を眼で戀せんなと
だ！貴女は痛目に遭ひた
な。」
「この上にも不眠と涙を振
なり。」「瞞誇き女人に侮つて
何なる性根操をもじよと
ない。夫だ相手づ辭てゐる
が幸運。命かぎり逃げた
けね事もめづりに、働くこ

た。だ。く。で。も。
主人の勸誘により、特地長官夫人
その他相談の上、婦人男女小兒の
衣類被褥下等全上下一切並に洗滌
棒石礬劑燻煙を出したが殊に
朝顔の衣類は自由で衛生士大變に
よいと云ふので極めて好評なりと
の消息が矢野氏の許にあつたさう
である。

●珍らしく空
家が殖いた
生計難て滿洲移住

新しい家へ随分移住するもの。苦
本春以來半端に移住するもの。苦
しく増加し夏期の候には殆んど
すまむに家々内職人家屋に同居
するもの多かりしが昨今に至りては
下町市街の北荒原等に住宅を建
てるもの多かりしを、今に至りては

つてある今更に増進し盛ん
に知れ入は小賣商人、掛金會を
連綿不斷に其間に居る者にて
道義小人々々解明もし亦さうい
承なる者僅餘り世話を過ぎまい
大抵は女作など言ひ附けなして
一家持ちは早く納めたりは御縁
度分らずさう違るので我が様の
不在時分の家は買取られ入れ
ればせめての暫かししも期日満
師匠は罷退したし納税不意忠告
年毎多きなりと口のみよりに
六把つて水くれもの出でてくま
なりよりかなり候何れ御法が又
御法御有りのゆゑに御縁にて御
さるもの女主人

方領の使者

奥人は二十町の
子を持つ身お替
子を待つ身お替
家人と不義開換
遁人と不義開換

堂 錄 商 標

驚くべき藥効

イカイ胃散は一時的の消化薬にあらず、根本的に胃を強壯とし消化力を増進す。一度イカイ胃散を服せば、胃に無量の爽快を覺ゆ。胃病に特有の不快感は消失し、食慾も元氣は著しく増加すべし。

案價十五錢卅錢、五十錢、壹圓、貳圓

本舖 猪飼史郎藥房

大阪市江戶堀

總發行所 大阪七八番

全國藥店にあり

魚石トツベルベ

▼
病氣には良薬

洗面と入浴には

諸君の皮膚を天鰐絨化さねばやまぬ

ベルベツト石鹼

元 造 製

社 會 式 株 ス ー ザ ラ フ ー バ ー リ 本 日

[illegible]

イケダ小兒内科醫院

魚

100



三發持合の止打せたり
引張大阪一十七錢半十一錢
近江度上銀の入電ありたり
▲後度度銀入電あり九十九
銀十五錢半約同十五
▲引張度二十七城七十三二五五
六銀四而九十
八十九錢八
八十錢平均九十九
先取一節三十四
五銀四四三三四四
五銀六銀七銀八銀九
銀五十錢一移四節五十
銀三錢銀四十錢
銀四十九錢五十錢
銀一錢銀二錢

仁川大坂版日

[illegible]

大獨逸流に訓練され來れる結な
戰行防巧妙なり此方面に於合
戰中のチエツク軍は屢々過激援
の爲めに破られ今チエツク軍

[illegible]

又とは同形の用紙二枚毎に羅號又
 匿名の外に姓附氏名明記の
 等は五十枚毎に封を絶す
 一週間に一回のあらずに月

